



株式会社 日本プロフィックス・テクノロジー

取扱説明書

全自動ヘルメット洗浄脱水機

メットクリンZ



MCZ-2401

◇本機をご使用になる前に必ず「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使い下さい。

◇「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

ヘルメット全自動洗浄脱水機

MCZ-2401

取扱説明書

目次

1. 製品仕様	1
2. 安全上のご注意	2
3. その他のご注意	3
4. 各部の名称	4
5. ご使用方法	5
6. 保守・点検	6
7. 故障かな? と思ったら	7

1. 製品仕様

品名	全自動ヘルメット洗浄脱水機	
型式	MCZ-2401	
定格電圧	AC100V	
消費電流 (洗浄/脱水)	3.3A / 6.6A	
消費電力 (洗浄/脱水)	330W / 630W	
エアタンク容量	4L	
洗剤タンク容量	250ml×1	
寸法	全長400mm×全幅360×全高860mm	
重量	30kg(洗剤除く)	
電源コード	1.25sq×1.0M	
給水	一般水道 (工業用水不可)	
	接続口径 16mm ホースニップル	
排水ホース	付属ホース長さ 1.8M	
	ホース寸法 外径32mm 内径28mm	
1回(ヘルメット1個)の 洗浄に必要な使用量	水	約3.6L
	洗剤	0.3ml

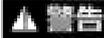
※排水ホースと本体給水口ホースをつなぐホースニップルは付属しております。

※給水用ホース (耐圧ホースをご使用ください)、給水蛇口用ジョイント、

ホースバンドは付属していない為、お客様ご自身にてご用意をお願い致します。

※本機は改良の為、予告なく仕様を変更することがあります。また、仕様は参考値を含みます。

2.安全上のご注意

◆この取扱説明書及び本体に貼り付けたラベルには、安全に関する重要な注意事項を、  のマークを仕様して表現しています。製品を正しくお使い頂き、危害や損害を防止するためのものですので、必ずお守り下さい。

 **警告** と  **注意** の意味は次のとおりです。

 **警告** : 取扱いを誤った場合、死亡や重症などの重大な結果または傷害に結び付く可能性があります。

 **注意** : 取扱いを誤った場合、傷害または製品の故障等、物的損害に結び付く可能性があります。

ご使用上の注意

警告

- ◆ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
- ◆一般水道水を使用して下さい（汚れや異物混入のある水を供給すると誤作動の原因となります）。
- ◆工事用・作業用のヘルメット（使用可能ヘルメット例参照）以外のご使用はお止めください。
- ◆一重絶縁構造です。漏電または感電防止のため、適切に接地（アース）してご使用下さい。
- ◆分解や改造は絶対にしないでください。
- ◆移動時・作業終了時は必ず電源をお切りください（電源プラグはコンセントから抜いてください）。
- ◆使用前に点検を行ってください。異常がある場合は絶対にご使用にならないでください。
- ◆直流電源では絶対にご使用にならないでください。
- ◆エンジン発電機ではご使用にならないでください。
- ◆衝撃や人為的な力を与えないでください。
- ◆電源コードを引っ張るなど乱暴に扱わないでください。
- ◆ヘルメットを置くまたは取るときはノズル及びガイドに接触しないよう静かに行ってください。
- ◆コンプレッサーの通風口やファンに異物を入れないでください。
- ◆ぶつかけたり落下させるなど乱暴に取り扱わないでください。
- ◆上に乗ったり物を載せたりしないでください。
- ◆運転中は非常に高温になる部分があるので、絶対触らないようにしてください。
- ◆運転中に異常を感じたら中断し使用しないでください。
- ◆専用の洗剤以外はご使用にならないでください。
- ◆コンプレッサーがエアを充填している最中は、絶対にコンセントを抜き差ししないでください。

設置について

警告

- ◆平坦な振動しない堅固な場所を選んでください。
- ◆壁より離し通気性の良い状態でご使用ください。
- ◆揮発性可燃物(ガソリン・シンナー等)や可燃性ガスのある場所では、絶対にご使用にならないでください。爆発や発火の危険性があります。
- ◆雨中や屋根のない屋外には設置しないでください。
- ◆電源はAC100Vです。15A以上のコンセント、20A以上のブレーカーが設置されている電源を使用してください。
- ◆使用する水は、一般水道水以外使用しないでください（工業用水は不可）。

3.その他のご注意

電源についてのお願い

⚠注意

本機は起動時や再起動時に定格消費電流3～4倍の電流が必要です。
電力容量が不足すると以下のような症状となり、コンプレッサーが破損する恐れがあります。

- ・ウーンと唸ってモーターが回らない。
- ・ウーン～ブスン～ウーン～ブスンとモーターが鈍い回転で回る。
- ・リセットボタン（サーキットプロテクタ）が飛び出る。
- ・ブレーカーが落ちる（本機の電源はAC100Vです）。

こんなときは

- STEP 1)** 15A以上のコンセント及び20A以上のブレーカーが設置されている電源を使用してください。
- STEP 2)** 延長ドラムはコードをすべて引き出してご使用ください。または延長コードや延長ドラムから接続せず、直接コンセントに接続してください。
- STEP 3)** 暖気運転をしてください。ドレンコックを解放したまま起動させ10分程度運転してください。電流値が下がり運転が正常になりやすくなります。
- STEP 4)** 複数のコンセントがあっても、本機単体で使用してください。
- STEP 5)** 近くのコンセントで他の電気機器を使わないでください。
- STEP 6)** 1つのブレーカーに対し、本機単体で使用してください。
- STEP 7)** 配電盤に一番近いコンセントで使用してください。

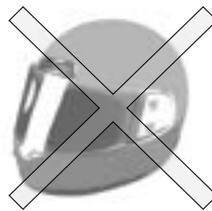
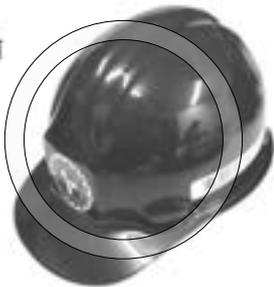
※電気容量はあらゆる状況で変化します。配線の状態や周辺の電気機器の使用状況など、配電について不明な点は電気工事士にご相談ください。

使用（洗浄）可能なヘルメット

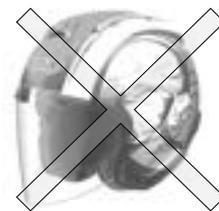
⚠注意

本機で洗浄できるヘルメットは以下のものです。それ以外はお使用にならないでください。

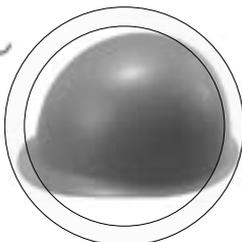
ツバ有



オートバイヘルメット



ツバ無し



工事・作業用ヘルメット



野球ヘルメット



自転車ヘルメット

*（ヘルメットの外側に穴が空いている場合は、オプションのカバーが必要となります。）

* 内側に本革・布を使用しているヘルメットの場合、取り外してから洗浄してください。

4.各部の名称

- 1 : フレーム
- 2 : アジャスターフット
- 3 : 電源スイッチ
- 4 : スタートスイッチ
(緑=洗浄/黄=脱水)
- 5 : 洗浄ヘッド
- 6 : 洗剤タンク
- 7 : ヘルメットガイド
- 8 : 電源コード
- 9 : 吸水口
- 10 : 排水口
- 11 : コンプレッサー
リセットスイッチ(内部)
- 12 : ドレンバルブ
- 13 : 脱水ブローア



5.ご使用方法

ご使用前に

- (1) レベルアジャスターで水平に設置する。
- (2) AC100V (15A以上)のコンセントにプラグを差し込む。

△注意

- ◆コンセントの電気容量が不足すると正常に回転しなかったり、モーター保護のためリセットボタンが飛び出してモーターが停止することがあります。この時は、**十分な容量のコンセント**に変更してください。リセットボタンはモーターが冷えてから押し込んでください。
- ◆コンセントを変更せずに、何回もリセットボタンを飛び出させると、リセットボタンやコンデンサーが故障することがあります。
- ◆本機はヘルメットを1個セット出来ますが、ヘルメットをセットしない場合でもスタートスイッチを押すと洗浄を開始します。その場合周囲に水・洗剤が飛び散りますので、スイッチ操作は十分確認の上行ってください。もし誤ってヘルメットをセットせずにスタートスイッチを操作した場合は、スタートスイッチをもう一度押して停止してください。
- ◆万一洗剤を飲み込んだ場合は無理に吐かず口をすすぎ、水を飲む、目に入った場合はこすらずに水でよく洗う、等の処置をし、医師に相談してください。
- ◆ヘルメットのタイプ、形状等によっては正しくセットされていても隙間から水・洗剤が飛び散る場合があります。

運 転 (洗 浄)

- (1) 電源スイッチを入れる。
- (2) ヘルメットをセットする（必ず正しくセットされたか確認してください。正しくセットされていない場合、水・洗剤が周囲に飛び散ります）。
- (3) スタートスイッチ緑を押す。
- (4) 運転が終わったらヘルメットを静かに取り上げる。

運 転 (脱 水)

- (1) 電源スイッチを入れる（洗浄機と共用です）。
- (2) スタートスイッチ黄を押す。
- (3) 30秒間ブローした後、自動停止します。
*ヘルメットの内装部に風を当て脱水して下さい。



△注意

必ず1日の終わりにドレンバルブを開きコンプレッサーの圧力を開放してください。

6.保守・点検

◆本機はメンテナンスフリーとなっていますので、点検及び整備の必要はありませんが、長期間(1か月以上)使用されない場合は、洗剤を抜き水を入れて清掃を行ってください。

専用洗剤

- ・洗剤は必ず専用洗剤を使用してください。（専用洗剤以外の洗剤を仕様しますと、ノズルや内部機器に支障をきたす場合があります）

7.故障かな？と思ったら

- ・修理を依頼される前に一度お調べください。

症状	原因	処置
コンプレッサーが動かない	電源プラグが外れている	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	コンプレッサーの起動スイッチが切れている	コンプレッサーの起動スイッチを入れてください
	リセットボタンが飛び出している	コンプレッサーの圧力を開放し、リセットボタンを押してください
コンプレッサーが止まらない	エアが漏れる音がしている	修理に出してください
	モーターの回転が遅く止まりかける	電力容量不足です、3ページの「1. 電源についてのお願い」をご確認ください
	安全弁が作動した	安全弁もしくは圧カスイッチの異常です。 修理に出してください
モーターの回転が不安定	電力供給が不安定になっている	容量15A以上のコンセントに単独で接続して下さい。
洗剤が出ない	コンプレッサーの圧力が下がっている * 圧力計（小）は停止時0.45Mpaの設定です	静止時にエア漏れ等が無い事を確認しレギュレーターで設定し直してください
水が出ない（吐出が不安定）	水が給水されていない	水の供給元を確認してください
	水圧が変動している	水の供給元を確認してください
	* 本機は水の圧送機能を有していない為、水道圧の低下などには対応していません	
水が止まらない	配管や機器内に異物混入している	修理に出してください * 数回運転を繰り返すことによって改善される場合があります * 水に汚れがある場合はオプション品のストレーナーを追加して下さい
洗浄後に泡が残っている	洗剤と同時に吐出しているエアの気泡の可能性が あります	気泡なので数分放置すると消えます
洗浄後に洗剤の泡が残っている	水圧が足りていない	* 給水の蛇口が全開になっているか確認してください * お使いの給水蛇口に水圧制限がかかっているか確認してください
焦げたような臭いがする	機器が破損しています	ただちに使用を中止し、修理に出してください